

甲斐市 議会だより

臨時号

平成30年 5月25日発行



■議長・副議長就任あいさつ

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

去る4月22日に市議会議員一般選挙が行われ、新人議員5名を含む22名の議員が当選しました。これから4年間、市民の皆さんの負託と信頼に応え、市民福祉の充実と市政の発展に寄与するため、全力で取り組んで参ります。

このたび、私共は、改選後に開かれました5月15日の第二回臨時会において、議員各位のご推挙により、第九代議長、副議長を拝命しました。誠に身に余る光栄であるとともに、その使命と職責の重さに、身の引き締まる思いでございます。

さて、近年の少子高齢化・人口減少社会の進展に伴い、子育て支援や福祉サービス、地域防災力の強化など、地方自治体の果たすべき役割が大きくなる中、一三代表制の一翼を担う議会に課せられる責務は大変重要なものとなっております。

特に、本市においては、地方創生に向けた取り組みの一つである木質バイオマス発電事業や山梨県緑化センター跡地活用に伴う事業展開などが計画されている中、市民の皆さまのご意見を積極的に伺うとともに施策に対する調査を行い、市当局と建設的な議論を重ねるなど議会の機能を発揮していくことが、私たち議員の大きな使命であると考えております。

また、議会を身近に感じていただけるよう、対話集会や常任委員会活動等で皆さまと意見交換ができる機会を作り、より市民に開かれた議会となるよう、さらなる議会改革に取り組む所存であります。

結びに皆さま方の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。益々のご健勝、ご繁栄をご祈念申し上げます。就任のあいさつといたします。



議長

長谷部 集



副議長

小澤 重則



KAI City



新体制スタート



平成30年5月15日、議員選挙後の初議会を開き、議長、副議長、各常任委員会委員の選任などを行いました。議員任期は、平成34年4月30日までの4年間。議員定数は22名です。なお、初議会（第1回臨時会）の議案審査結果は、次号（56号）でお伝えします。

議員22人の抱負

伊藤 毅

「緑と活力あふれる生活快適都市」および「創甲斐教育」の実現に向け皆さまと共に歩んでまいります。若者から高齢者の方の声を反映しどの世代からも魅力あるまちづくり、そして皆さまが「甲斐市大好き」を目指します。

加藤 敬徳

子育て・医療・介護など市民お一人お一人のお声の中からこの街のニーズを拾い上げ、市政に届けてまいります。住みやすく、住みたい街として選んでいただける甲斐市を目指し全力で取り組んでまいります。

谷口 和男

私が甲斐市に住みだして三十六年。会社勤めをしながら竜王健康友の会・戦争させない甲斐市民ネットなど、暮らしと平和を守る運動に参加してきました。市議会議員として、より一層頑張ります。よろしくお願ひします。

秋山 照雄

私は、子育てしやすいまちづくり、お年寄りが安心してくらせるまちづくり、一人一スポーツをか

かげ市民の健康づくりなどを推進していく公約実現に向けて、市民の皆さまの声を大切に、全力を尽くしてまいります。

清水 和弘

夢と希望が広がる甲斐市を目指し尽力してまいります。まずは、地域連携型防災計画の推進、空き家対策などの環境整備、安全で快適な歩道の整備などに取り組み、市民の皆さまの安全安心な暮らしを支えてまいります。

横山 洋介

子育て世代、そして責任世代として、次世代を担う子どもたちのために「今何をしなければならぬのか」を考え、生活者や現場目線で議員活動に取り組みます。また、最年少議員として若い発想を取り入れてまいります。

金丸 幸司

地方議員には課題発掘の能力と同時に政策の立案と実現する事が今まで以上に求められる。地域の声をくみ取り、政策の提言、実現のために自身の議員力アップに挑戦し、二期目、更なる決意で取り組んでまいります。

議会の構成

● 総務教育常任委員会

- 委員長 滝川 美幸
- 副委員長 金丸 幸司
- 委員 秋山 照雄
- 委員 赤澤 厚
- 委員 松井 豊
- 委員 有泉庸一郎
- 委員 小浦 宗光

● 厚生環境常任委員会

- 委員長 山本 英俊
- 副委員長 横山 洋介
- 委員 伊藤 毅
- 委員 谷口 和男
- 委員 五味 武彦
- 委員 小澤 重則
- 委員 保坂 芳子

● 建設経済常任委員会

- 委員長 金丸 寛
- 副委員長 清水 和弘
- 委員 加藤 敬徳
- 委員 清水 正二
- 委員 斉藤 芳夫
- 委員 内藤 久歳
- 委員 藤原 正夫

● 議会広報常任委員会

- 委員長 五味 武彦
- 副委員長 伊藤 毅
- 委員 加藤 敬徳
- 委員 谷口 和男
- 委員 小澤 重則
- 委員 山本 英俊

● 滝川 美幸

議員2期目を迎え身の引き締まる思いです。市民の皆さまの身近な問題をはじめ、十年先二十年先も活力ある甲斐市を創るために、今何をすべきか市民の皆さまと共に考え共に行動し、全力で私の持つ力を傾注してまいります。

● 五味 武彦

「市民の声を市政に」をモットーに、行政との更に太いパイプ役を目指します。産業創出・観光の強化、子育て世代および高齢者対策の充実、防災対策や交通安全・地域防犯対策の強化、若者への行政参加推進など取り組みます。

● 金丸 寛

「市民参加の街づくり」をテーマに、未来を担う子ども達への支援と投資拡大、高齢者が生き生きと暮らせる街づくり、街の中核、赤坂台の創生、そして遊休地を少しでも減らす地域ぐるみの農業の継承を目指していきます。

● 赤澤 厚

市民の幸せと甲斐市発展のために、安心安全な街づくりを目指しさまざまな課題に全力で取り組み、常に市民目線で皆さま一人一人の声を市政に反映させ「活力あふれる生活快適都市」を目指し一

生懸命に努めてまいります。

● 小澤 重則

甲斐市の安心、安全な町づくりを目指し、将来を見据えたビジョン作りと、今後の市民生活に直結した課題を最優先し、常に皆さまの意見に耳を傾け、議論を絶やさず、良き代弁者となるべく、全力で取り組んでまいります。

● 松井 豊

地方自治の二元代表制実現のため、毎議会ですべて質問するともに、「議会報告」を行います。公約である国保税の一人一万円引き下げ、学校給食の無料化、高三までの医療費無料化、住宅リフォーム助成制度の実現に全力を上げます。

● 清水 正二

常に市民目線に立ち、市民の声を行政に届け、「緑と活力あふれる生活快適都市」を目指して協働のまちづくりを推進してまいります。自身の議員力を増して、将来に備えた財政基盤安定化を図る提案を続けてまいります。

● 斉藤 芳夫

人口減少社会にどう対応するか、財源不足は避けられない課題です。また田敷線の全線開通に伴う、安全で安心できる街づくりは

重要な問題です。私は一つ一つ細かい所に目を向け、市民の皆さまと共に政策提言していく考えです。

● 有泉 庸一郎

市民との協働による活力あふれるまちづくりを目指すとともに、議員定数削減問題や先例にとらわれない議会改革について徹底討論し市民の皆さまに関心をもつていただけるような議会を目指して活動してまいります。

● 長谷部 集

市民生活を安全で快適なものにするための対策、また将来を見据えた新たなビジョンで定住人口の増加、観光資源の発掘などさまざまな政策提言を行います。市民と同じ目線で皆さまの声を大切に、全力を尽くしてまいります。

● 山本 英俊

皆さまの声を反映して、子どもからお年寄りまでが、「住んで良かった」と思えるまちづくりにむけ、私の目標である子育て支援、介護、スポーツ推進に努め、「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現に向け取り組みます。

● 内藤 久歳

二〇四五年の甲斐市の将来推計人口は一五年度比約九千人減少す

る予想が示されました。少子高齢化時代を見据え、行政改革を推進し財政の健全化および効果的な事業の推進が重要です。行政と連携を図り議会の役割りを果たしていきます。

● 藤原 正夫

甲斐市二十一世紀の明るい未来を見据え教育と文化、福祉の充実、人にやさしく絶えず市民優先の市政を推進し、中小企業、商店街の活性化を図り環境保全と快適な生活基盤を整備し笑顔の絶えない、明るい街づくりに努めます。

● 小浦 宗光

人が生きているのと同様に、地域も生きております。その地域と人を支えるのが、市政であります。人口減少時代を迎えた今日、従来の拡大基調（大型事業）を転換し、縮小社会の将来の財政負担を考えた、ビジョンを構築しなければなりません。

● 保坂 芳子

子どもから高齢者まで安心して暮らせる「緑と活力あふれる文化の薫る」甲斐市を目指します。市民相談に迅速・誠実に対応します。対話の中から今一番必要なものを見つけ政策実現のため議場で訴えていきます。

● 議会運営委員会

- 委員長 齊藤 芳夫
- 副委員長 赤澤 厚
- 委員 秋山 照雄
- 委員 清水 和弘
- 委員 五味 武彦
- 委員 松井 豊
- 委員 有泉庸一郎
- 委員 内藤 久歳
- 委員 保坂 芳子

● 議会選出監査委員

- 小浦 宗光
- 甲府地区広域行政事務組合 伊藤 毅 滝川 美幸
- 五味 武彦 清水 正二
- 内藤 久歳 藤原 正夫

● 中巨摩地区広域事務組合

- 秋山 照雄 金丸 幸司
- 松井 豊 齊藤 芳夫

● 峡北広域行政事務組合

- 横山 洋介 赤澤 厚
- 有泉庸一郎 山本 英俊

● 峡北地域広域水道企業団

- 保坂 芳子
- 山梨県後期高齢者医療広域連合 谷口 和男

※ 任期は委員会条例第3条の規定により2年。また、議長は常任委員会委員を辞退

新しい市議会議員を紹介

任期：平成30年5月1日～平成34年4月30日

写真左上は議席番号

- ①期別・()は旧町議期別 ②年齢(5月1日現在)
③住所 ④所属政党 ⑤所属会派

1番



いとう たけし
伊藤 毅
① 1期 ② 44歳
③ 富竹新田1024-1
④ 無所属 ⑤ 新政会

2番



かとう たかのり
加藤 敬徳
① 1期 ② 54歳
③ 富竹新田427-6
④ 公明党 ⑤ 公明党

3番



たにぐち かずお
谷口 和男
① 1期 ② 63歳
③ 西八幡1664-5
④ 日本共産党
⑤ 日本共産党甲斐市議団

4番



あきやま てるお
秋山 照雄
① 1期 ② 69歳
③ 西八幡2588
④ 無所属 ⑤ 新政会

5番



しみず かずひろ
清水 和弘
① 1期 ② 70歳
③ 篠原55-1
④ 無所属 ⑤ 新政会

6番



よこやま ようすけ
横山 洋介
① 2期 ② 40歳
③ 島上条659-1
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

7番



かねまる こうじ
金丸 幸司
① 2期 ② 44歳
③ 玉川866
④ 公明党 ⑤ 公明党

8番



たきがわ みゆき
滝川 美幸
① 2期 ② 65歳
③ 玉川667-11
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

9番



ごみ たけひこ
五味 武彦
① 2期 ② 71歳
③ 長塚175-2
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

10番



かねまる ひろし
金丸 寛
① 2期 ② 71歳
③ 竜王3001
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

11番



あかざわ あつし
赤澤 厚
① 2期(2) ② 70歳
③ 牛匂38
④ 無所属
⑤ 創政甲斐クラブ

12番



おざわ しげのり
小澤 重則
① 3期 ② 62歳
③ 竜王新町876-16
④ 無所属 ⑤ 嶺新クラブ

13番



まつい ゆたか
松井 豊
① 3期 ② 68歳
③ 牛匂2305
④ 日本共産党
⑤ 日本共産党甲斐市議団

14番



しみず しょうじ
清水 正二
① 3期 ② 68歳
③ 万才154-1
④ 無所属 ⑤ 新政会

15番



さいとう よしお
齊藤 芳夫
① 3期 ② 69歳
③ 富竹新田1909-5
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

16番



ありいずみ よういちろう
有泉 庸一郎
① 4期 ② 70歳
③ 宇津谷396
④ 無所属
⑤ 嶺新クラブ

17番



はせべ しゅう
長谷部 集
① 4期(1) ② 46歳
③ 龍地2353-2
④ 無所属
⑤ 創政甲斐クラブ

18番



やまもと ひでとし
山本 英俊
① 5期(1) ② 62歳
③ 中下条1303-1
④ 無所属
⑤ 創政甲斐クラブ

19番



ないとう ひさとし
内藤 久歳
① 5期(1) ② 69歳
③ 中下条218-3
④ 無所属
⑤ 創政甲斐クラブ

20番



ふじはら まさお
藤原 正夫
① 5期(1) ② 69歳
③ 牛匂2350-42
④ 無所属
⑤ 創政甲斐クラブ

21番



こうら むねみつ
小浦 宗光
① 5期(1) ② 74歳
③ 亀沢2609
④ 無所属
⑤ 甲斐市民クラブ

22番



ほさか よしこ
保坂 芳子
① 5期(2) ② 66歳
③ 龍地4527-1
④ 公明党 ⑤ 公明党